

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員率	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
文理科	20% 程度	<p>①人間・社会・自然に強い関心を持ち、探求心を持って粘り強く課題を解決しようとする人。</p> <p>②自発的に勉学に励み、高い目標を持って大学進学を目指す人。</p> <p>③学業と部活動の両立を図ろうとする人。</p> <p>A区分：「学業」 上記①～③の項目に該当する人。</p> <p>B区分：「スポーツ及び芸術（吹奏楽・美術）」 上記①～③の項目に該当する人で、特に中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や学校外団体での活動）において顕著な実績をもっている人等で、かつ入学後は継続して本校にある部活動に積極的に参加する意志の強固な人。</p>	<p>本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 (3学科共通)</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は65点満点として、合計200点満点とする。 (3学科共通)</p>	<p>個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。</p>	<p>小論文を実施する。 あるテーマに関する資料等のもとに、600字程度で意見等を述べる。 小論文については、点数化する。 (3学科共通)</p>	<p>年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。 (3学科共通)</p>
国際文化科	25% 程度	<p>①異なる文化や歴史に強い関心を示し、語学や国際社会の学習に意欲的に取り組む人。</p> <p>②自発的に勉学に励み、高度な語学力を身に付け大学進学を目指す人。</p> <p>③学業と部活動の両立を図ろうとする人。</p> <p>A区分：「学業」 上記①～③の項目に該当する人。</p> <p>B区分：「スポーツ及び芸術（吹奏楽・美術）」 上記①～③の項目に該当する人で、特に中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や学校外団体での活動）において顕著な実績をもっている人等で、かつ入学後は継続して本校にある部活動に積極的に参加する意志の強固な人。</p>			<p>個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（英語・英問英答）を含む。 面接については、点数化する。</p>		

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

情報会計科	25%程度	<p>①ビジネスの諸活動に必要な情報処理技術や簿記会計等の学習に意欲的に取り組む人。</p> <p>②自発的に勉学に励み、高度な資格を取得し、大学進学や就職等を目指す人。</p> <p>③学業と部活動の両立を図ろうとする人。</p> <p>A区分：「学業」 上記①～③の項目に該当する人。</p> <p>B区分：「スポーツ及び芸術（吹奏楽・美術）」 上記①～③の項目に該当する人で、特に中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や学校外団体での活動）において顕著な実績をもっている人等で、かつ入学後は継続して本校にある部活動に積極的に参加する意志の強固な人。</p>			<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	
-------	-------	---	--	--	---	--

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
文理科	(80)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	実施しない。	同等とする。	年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。
国際文化科	(40)			実施しない。		
情報会計科	(80)			集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。		

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
文理科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は65点満点として、合計200点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。	小論文を実施する。 あるテーマに関する資料等をもとに、600字程度で意見等を述べる。 小論文については、点数化する。	年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。
国際文化科		個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（英語・英問英答）を含む。 面接については、点数化する。		
情報会計科		個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。		

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

外国人生徒等に係る特別枠選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	そ の 他	
国際文化科	若干名	本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替する。	日本語による50分の作文を実施する。あるテーマに関して、600字程度で自分の意見等を述べる。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査を国語、数学、外国語（英語）の3教科で実施する。検査時間はそれぞれ50分とする。 基礎学力検査は、点数化する。 調査書・作文・面接・基礎学力検査の総合評価により選抜する。	年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。